

交通事故のあらまし

(令和6年中)



寝 屋 川 市

寝 屋 川 警 察 署

寝屋川交通安全協会

目 次

第 1	全国の交通事故	
1	概況	1
2	過去 5 年間の交通事故発生状況	1
3	死者数ワースト都道府県の経年推移	1
第 2	大阪府の交通事故	
1	概況	2
2	過去 5 年間の交通事故発生状況	2
3	死者数ワースト警察署の経年推移	2
第 3	寝屋川市内の交通事故	
1	概況	3
2	過去 5 年間の交通事故発生状況	3
3	交通事故状況	
(1)	月別	3
(2)	曜日別	4
(3)	時間別	4
(4)	類型別	5
(5)	路線別	5
(6)	道路形状別	6
(7)	年齢別	6
(8)	状態別	7

【 用語の説明 】

「交通事故」・・・道路において、車両、列車の交通によって起こされた
人の死亡又は負傷を伴った事故（人身事故）をいう。

ただし、自殺（傷）や犯罪によるものは除く。

「件 数」・・・人身事故の発生件数

「死 者」・・・交通事故発生後 24 時間以内に死亡した人

第1 全国の交通事故

1 概況

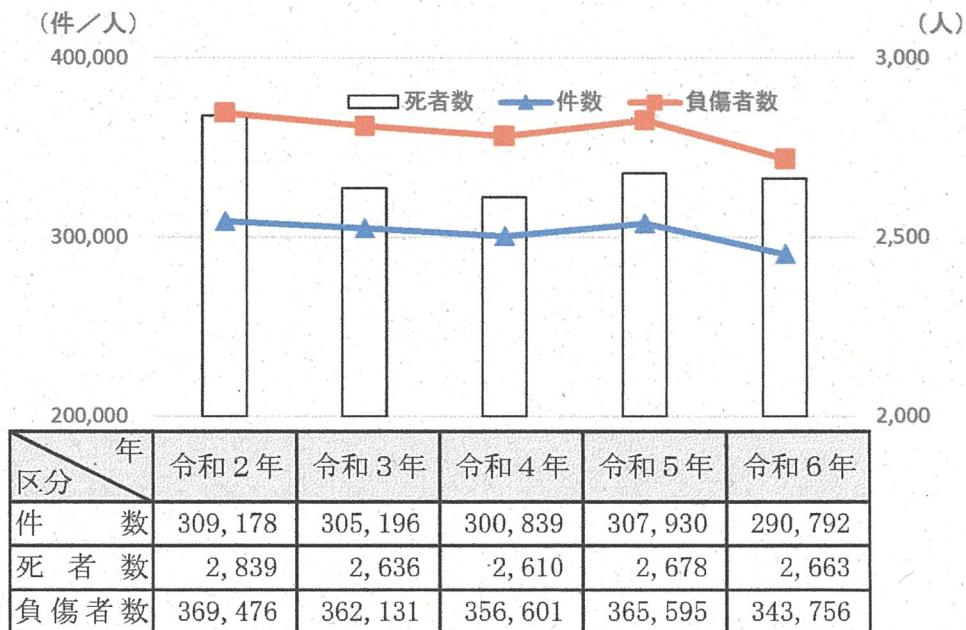
- 前年と比較して件数、死者数、負傷者数共に減少した。

区分\年	令和6年	令和5年	増減数	増減率
件数	290,792	307,930	-17,138	-5.6%
死者数	2,663	2,678	-15	-0.6%
負傷者数	343,756	365,595	-21,839	-6.0%

※ 令和6年全国の件数、死者数、負傷者数は概数（以下同じ）

2 過去5年間の交通事故発生状況

- 令和6年の死者数は2,663人で昭和23年以降、3番目に少なかった。



3 死者数ワースト都道府県の経年推移

- 大阪は3年ぶりにワーストを返上した。

順位\年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
1位	155 東京	142 神奈川	141 大阪	148 大阪	146 東京
2位	154 愛知	140 大阪	137 愛知	145 愛知	141 愛知
3位	144 北海道	133 東京	132 東京	136 東京	131 千葉
4位	140 神奈川	121 千葉	124 千葉	131 北海道	127 大阪
5位	128 千葉	120 北海道	120 兵庫	127 千葉	113 埼玉
6位	124 大阪	118 埼玉	115 北海道	122 埼玉	109 神奈川
7位	121 埼玉	117 愛知	113 神奈川	115 神奈川	109 兵庫

第2 大阪府の交通事故

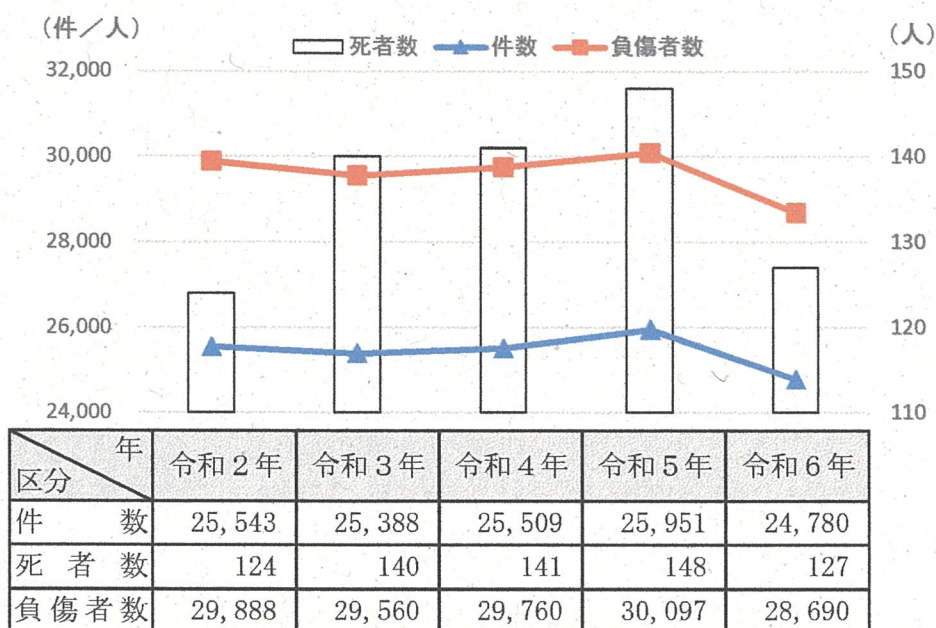
1 概況

- 前年と比較すると、件数、死者数、負傷者数共に減少した。

区分\年	令和6年	令和5年	増減数	増減率
件数	24,780	25,951	-1,171	-4.5%
死者数	127	148	-21	-14.2%
負傷者数	28,690	30,097	-1,407	-4.7%

2 過去5年間の交通事故発生状況

- 令和6年の死者数は127人で、4年ぶりに減少した。



3 死者数ワースト警察署の経年推移

順位\年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
1位	5 寝屋川署	8 寝屋川署	11 高速隊	7 高速隊	7 高速隊
2位	5 高速隊	7 高速隊	7 堺署	6 生野署	7 堺署
3位	5 高槻署	7 淀川署	6 西成署	6 泉佐野署	6 平野署
4位	5 堺署	6 平野署	6 吹田署	5 寝屋川署	5 泉南署
5位	5 西堺署	6 布施署	5 西署	5 高槻署	4 淀川署
6位	4 箕面署	6 松原署	5 守口署	5 布施署	4 東淀川署
7位	4 河内署他	5 河内署他	5 岸和田署	5 交野署他	4 高槻署他

第3 寝屋川市内の交通事故

1 概況

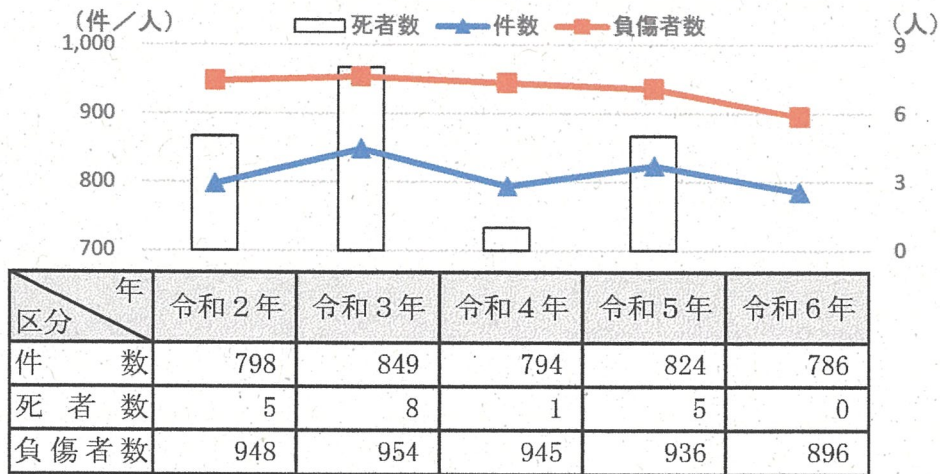
- 前年と比較すると、件数、死者数、負傷者数共に減少した。
また、統計史上（昭和25年以降）初めて死者数がゼロであった。

区分\年	令和6年	令和5年	増減数	増減率
件数	786	824	-38	-4.6%
死者数	0	5	-5	-100.0%
負傷者数	896	936	-40	-4.3%

※ 寝屋川警察署管内発生 of 件死傷者数を表す。（以下同じ）

2 過去5年間の交通事故発生状況

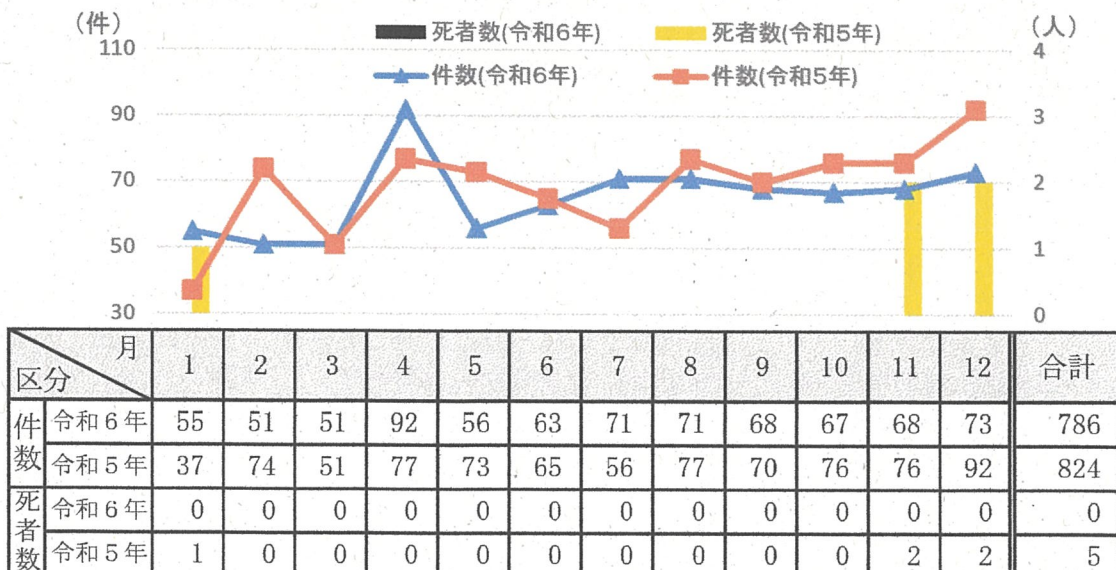
- 令和6年の件数、死者数、負傷者数共に、過去5年で最も少なかった。



3 交通事故状況

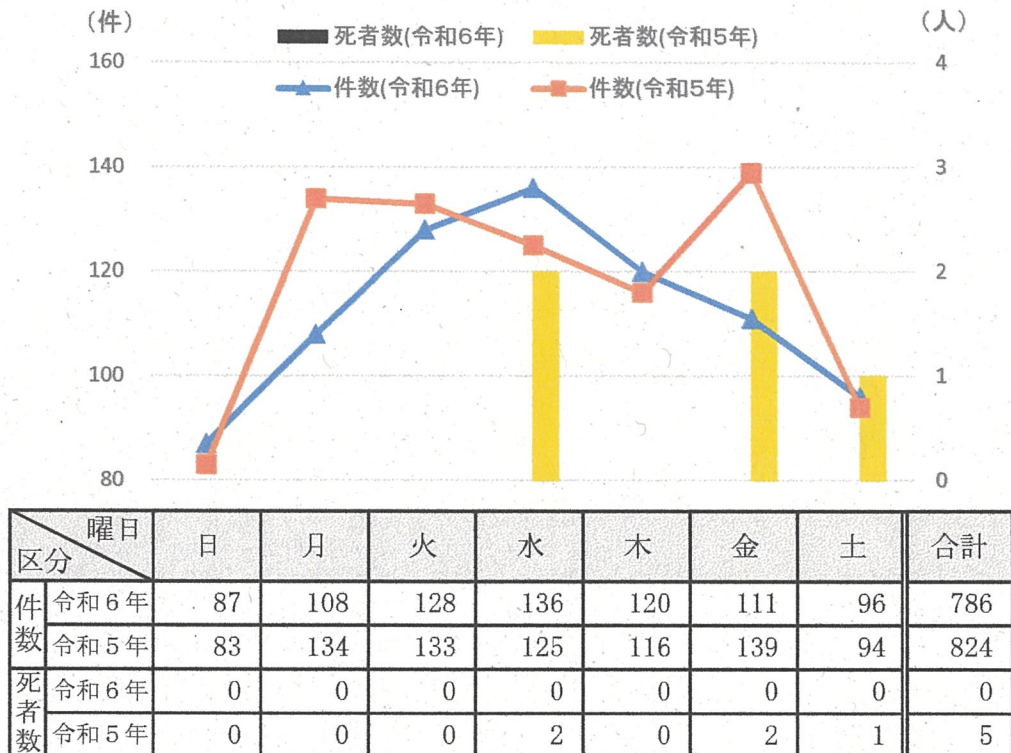
(1) 月別

- 4月（92件）が最も多かった。



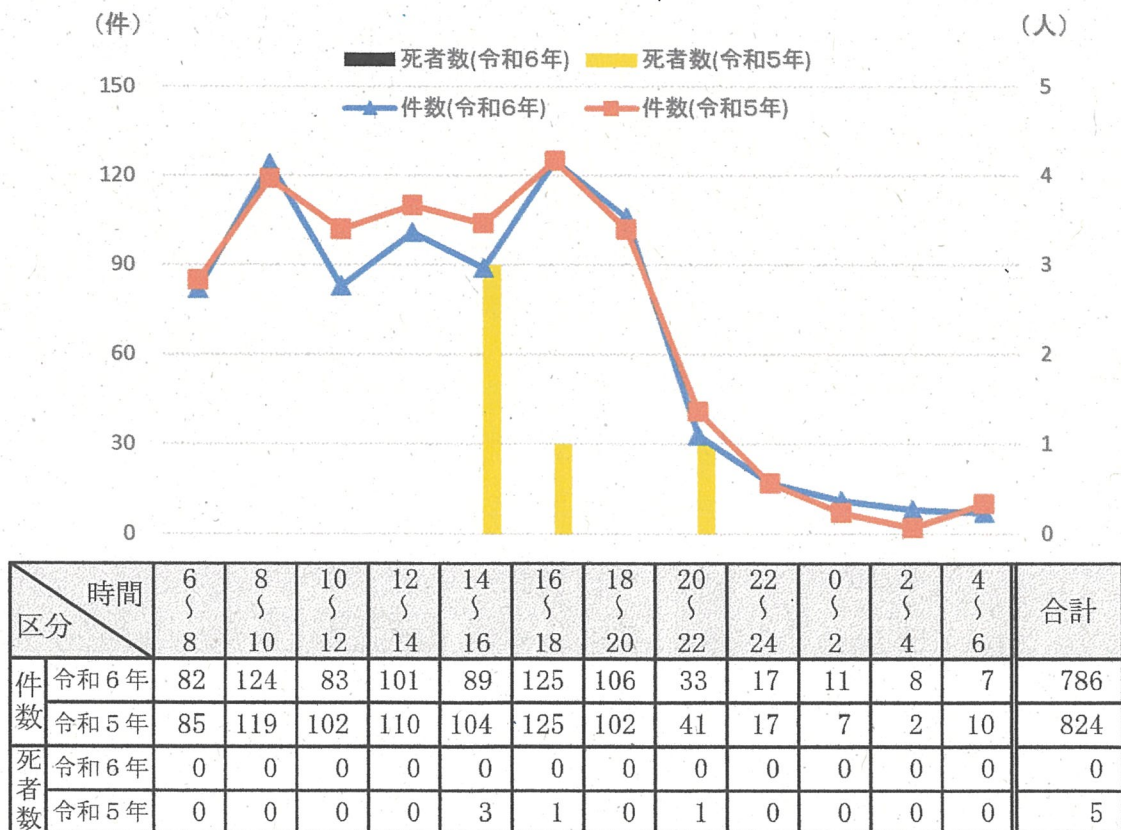
(2) 曜日別

○ 水曜日（136件）が最も多かった。



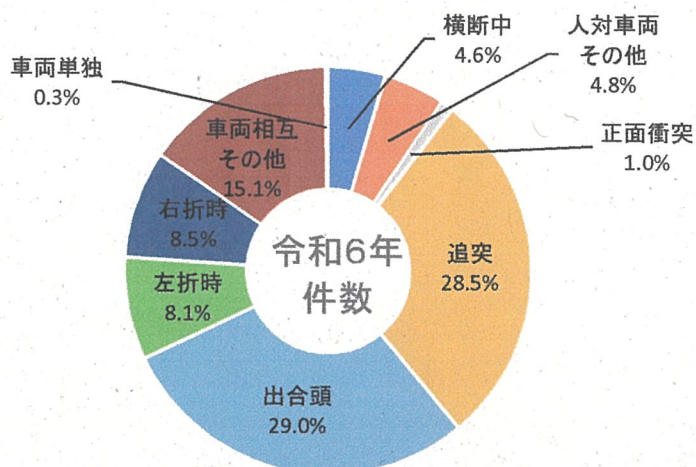
(3) 時間別

○ 午後4時から午後6時（125件）が最も多かった。



(4) 類型別

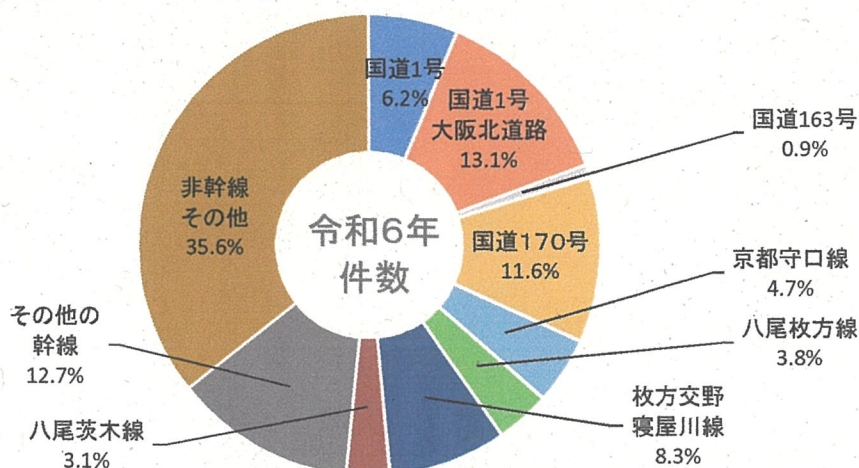
○ 出合頭（228件）が最も多かった。



区分	令和6年			令和5年		
	件数	構成率	死者数	件数	構成率	死者数
人対車両	74	9.4%	0	66	8.0%	2
横断中	36	4.6%	0	36	4.4%	0
その他	38	4.8%	0	30	3.6%	1
車両相互	710	90.3%	0	754	91.5%	2
正面衝突	8	1.0%	0	11	1.3%	0
追突	224	28.5%	0	222	26.9%	1
出合頭	228	29.0%	0	225	27.3%	0
左折時	64	8.1%	0	96	11.7%	1
右折時	67	8.5%	0	73	8.9%	0
その他	119	15.1%	0	127	15.4%	0
車両単独	2	0.3%	0	4	0.5%	1
列車	0	0.0%	0	0	0.0%	0
合計	786	100.0%	0	824	100.0%	5

(5) 路線別

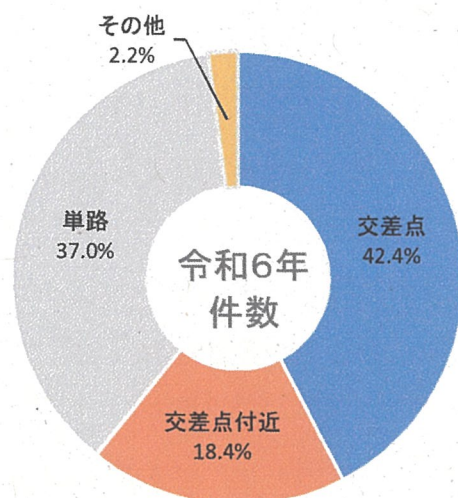
○ 国道1号大阪北道路（103件）が最も多かった。



区分	路線	国道1号	国道1号 大阪北道路	国道163号	国道170号	京都守口線	八尾枚方線	枚方交野 寝屋川線	八尾茨木線	その他の 幹線	非幹線 その他
件数	令和6年	49	103	7	91	37	30	65	24	100	280
	令和5年	65	83	6	124	43	26	58	24	85	310
死者数	令和6年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	令和5年	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2

(6) 道路形状別

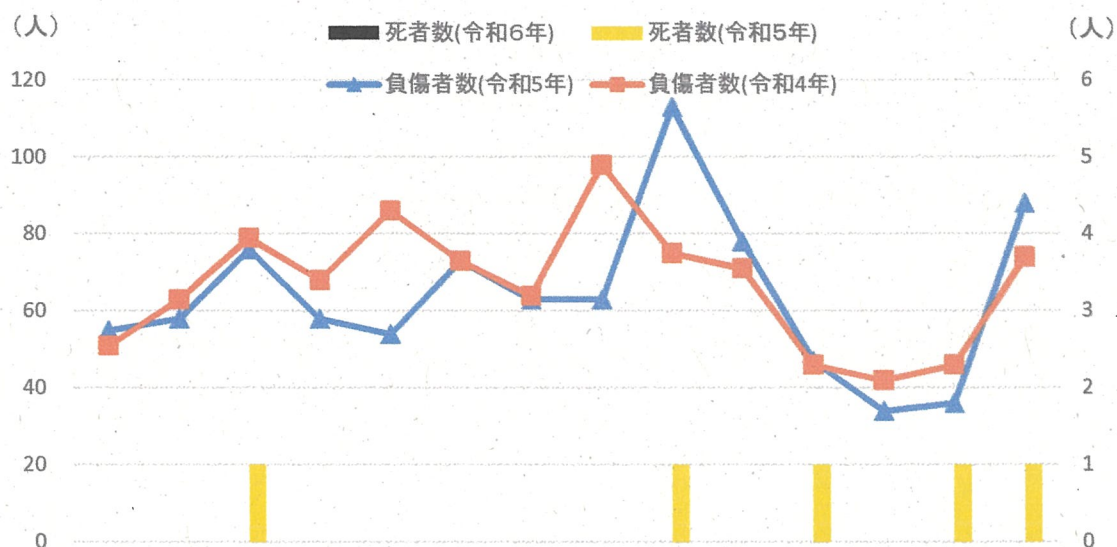
○ 交差点（333件）が最も多かった。



形状 区分	交差点	交差点付近	単路	その他	合計
件数 令和6年	333	145	291	17	786
件数 令和5年	336	125	347	16	824
死者数 令和6年	0	0	0	0	0
死者数 令和5年	1	1	3	0	5

(7) 年齢別

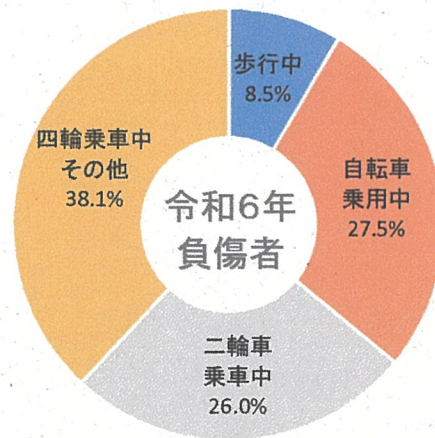
○ 負傷者は50～54歳（113人）が最も多かった。



曜日 区分	15歳以下	16～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計
死者数 令和6年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死者数 令和5年	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	5
負傷者数 令和6年	55	58	76	58	54	73	63	63	113	78	47	34	36	88	896
負傷者数 令和5年	51	63	79	68	86	73	64	98	75	71	46	42	46	74	936

(8) 状態別

○ 負傷者は四輪乗車中（341人）が最も多かった。



状態 区分		歩行中	自転車 乗用中	二輪車 乗車中	四輪乗車中 その他	合計
死者数	令和6年	0	0	0	0	0
	令和5年	2	0	2	1	5
負傷者数	令和6年	76	246	233	341	896
	令和5年	64	274	252	346	936

MEMO

MEMO